

参考資料

[ 1 ] 地域の現状に関する統計的なデータの把握・分析

(1) 中心市街地における都市機能・人口状況

①人口動態等

◇人口と世帯数の推移

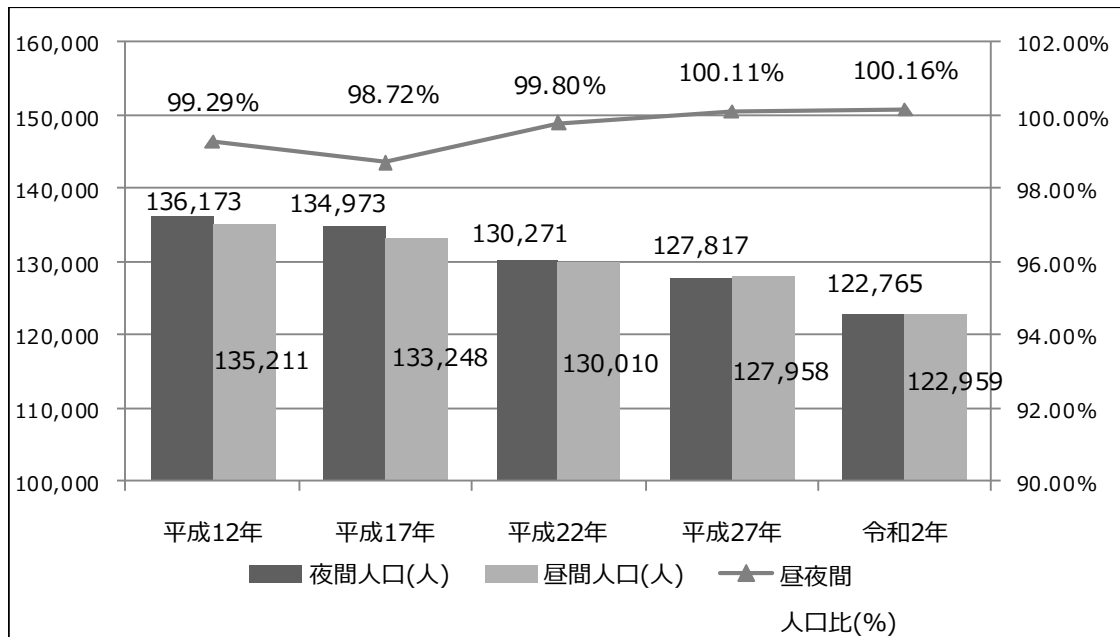
伊勢市全体人口は、徐々に減少しているが、世帯数は増加傾向となっている。中心市街地では、人口は同様に減少しているが、世帯数は横ばい傾向である。



資料：伊勢市情報調査室(各年10月1日現在)  
平成17年以前は合併前の旧市町村の合計

### ◇昼夜間人口の推移

本市の昼夜間人口は、就業地及び住宅地としての均衡が概ね保たれているが、平成27年及び令和2年では、比率が100%を超えており、就業地としての機能を持ち始めている。

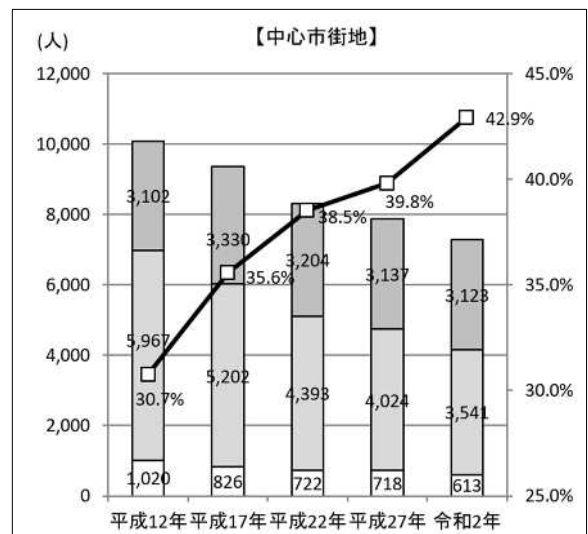
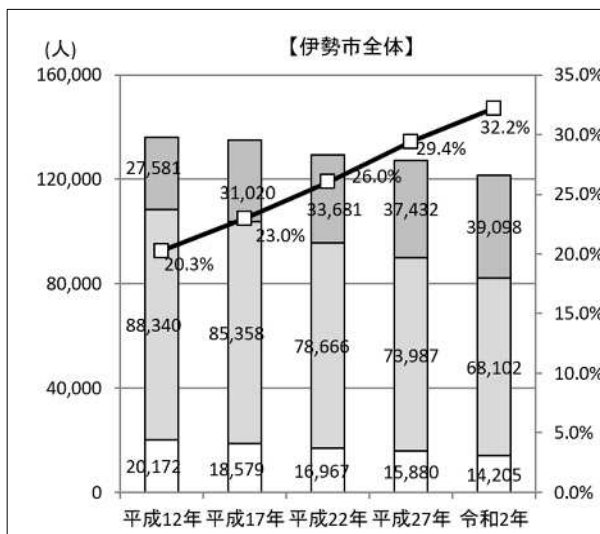


資料：国勢調査（各調査年）  
平成17年以前は合併前の旧市町村の合計

### ◇年齢別人口の推移

本市の年齢別人口は、年少人口(15歳未満)、生産年齢人口(15～64歳)は減少しているが、高齢人口(65歳以上)は増加し続けている。

令和2年度の国勢調査結果では、高齢者人口の割合は、市の全体人口に対し、32.2%と高い数値であり、特に中心市街地では生産年齢人口の減少が著しいことから、高齢化のスピードが速く42.9%となっている。



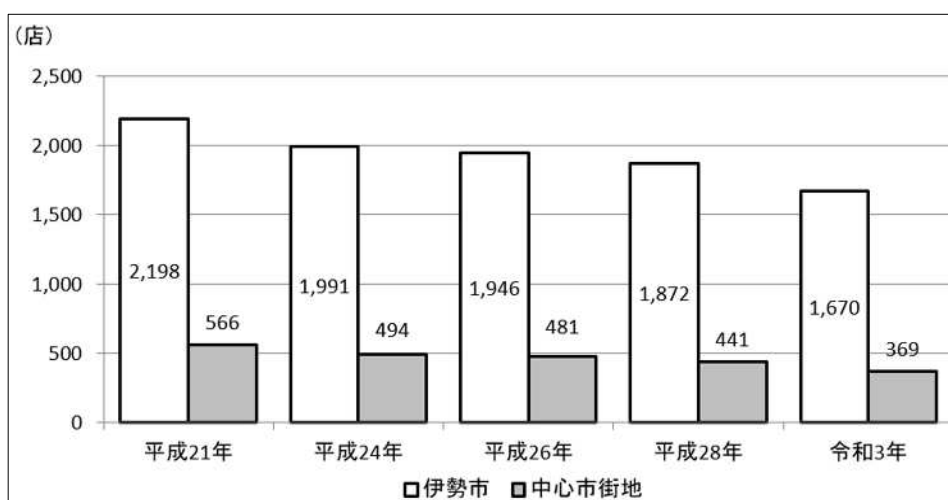
資料：国勢調査（各調査年）  
平成17年以前は合併前の旧市町村の合計

## (2) 経済活力関係

### ◆商業に関する状況

#### ①小売店舗数の状況

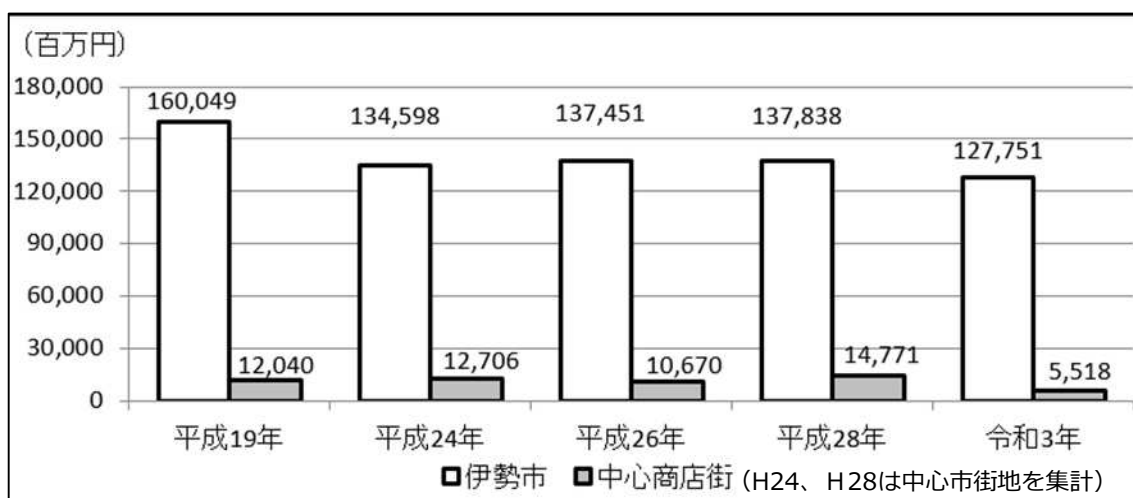
本市の小売業の店舗数は、平成21年の2,198店舗から、令和3年には1,670店舗と減少が続いている。この傾向は中心市街地の事業所数も同様で、平成21年の566店舗から、令和3年には369店舗と減少が続き、減少の割合は本市全体よりやや高くなっている。要因として、中心市街地内の人口減少・高齢化が進んでいることにより、店舗来訪者の減少による店舗経営の悪化、また店舗後継者不足に伴う閉店などによるものと推測される。



資料：商業統計調査（H21、H26）  
経済センサス（H24、H28、R3）

#### ②小売販売額の推移

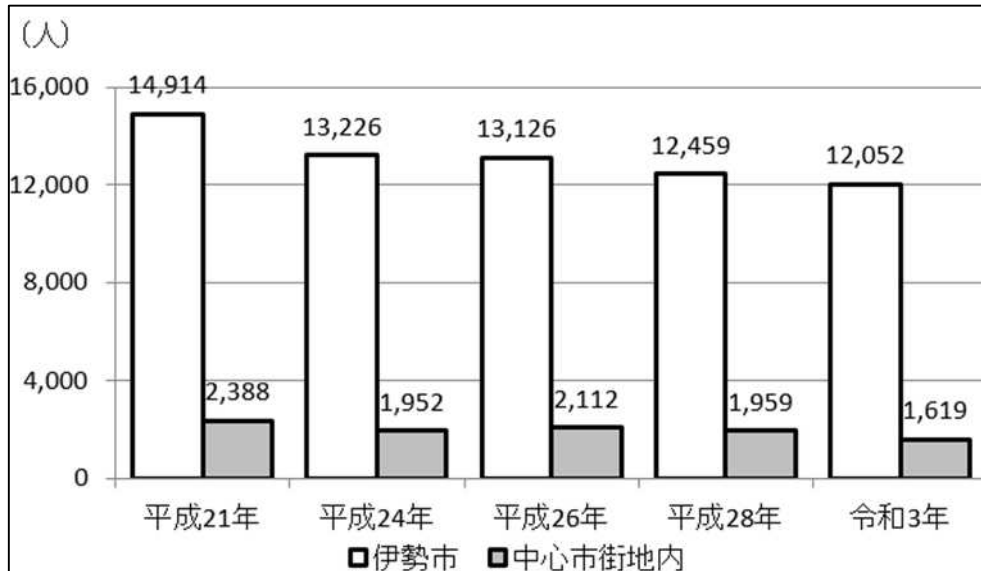
本市の小売業の小売販売額は、平成19年から令和3年にかけて、増減を繰り返しているものの、減少傾向にある。中心市街地における小売販売額は、平成28年に増加したが、令和3年に大幅に減少している。令和3年は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、観光客を中心に購買需要が減少したことが、ひとつの要因だと考えられる。



資料：商業統計調査（H19、H26）  
経済センサス（H24、H28、R3）

### ③小売従業者数の状況

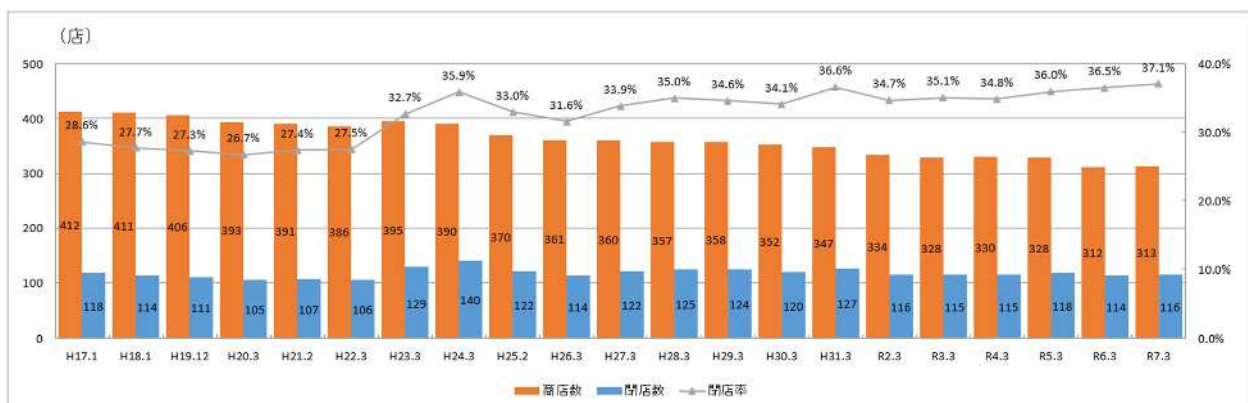
本市の小売業の従業者数は、平成 21 年の 14,914 人から、令和3年には 12,052 人と減少が続いている。中心市街地においては、平成 26 年に一時増加したが、令和3年にかけて現状が続いている。平成 25 年の式年遷宮を契機とした伊勢市駅周辺の観光客による大きな賑わいが創出されたが、賑わいが維持できず、令和3年まで減少が続いたものと考えられる。



資料：経済センサス（各年）  
※卸売業と小売業の合計

### ④商店街の状況

商店街(伊勢市駅前、伊勢銀座新道、伊勢高柳、浦之橋、明倫)の店舗数は、平成 17 年の 412 店舗から減少しており、平成 23 年に増加するものの微減傾向を示し、令和 7 年には 313 店舗となっている。閉店数は平成 24 年の 140 店舗が最大値であり、その後、115 店舗前後で増減を繰り返している。



資料：伊勢市商工労政課（各年）

### ⑤大規模小売店舗の状況

本市内には、令和6年時点で、36 店舗の大規模小売店舗が立地しているが、中心市街地内には、2店舗のみしか立地していない。

しかし、中心市街地に隣接しているミタス伊勢は、都市基盤も整備されていることから、市内全域からもアクセスしやすく日常的な求心力に繋がっている。ミタス伊勢が立地したことにより、大型小売店舗の郊外化で魅力が低下していた伊勢市駅北口エリアの魅力・利便性が向上し、中心市街地への居住人口を誘導する一因となっており、住居系の新築に繋がっていると考える。

### ◇中心市街地の大型小売店舗の状況

番号	名称	設置年月日	店舗面積 (㎡)	備考
①	宇治山田ショッピングセンター	S50.12.10	1,077	
②	ぎゅーとら新浦の橋店	R6.5.28	1,604	
参考	ミタス伊勢	H20.3.7	17,995	中心市街地活性化区域に隣接

資料：伊勢市商工労政課（令和6年）



## ◇大規模小売店舗の状況

番号	名称	所在地	中心市街地内	店舗面積 (㎡)
1	ぎゅーとらショッピングセンターハイジ	船江3丁目16番51号ほか		2,999
2	ぎゅーとらラブリー神田久志本店	神田久志本町1636		1,881
3	ぎゅーとら藤里店	藤里町640		1,594
4	伊勢みそのショッピングセンター	御園町長屋2136ほか		7,720
5	生鮮市場ベリー藤里店	藤里町603番1ほか		2,885
6	生鮮市場ベリー小俣店	小俣町相合431番地ほか		3,279
7	プライスカット馬瀬店	馬瀬町1113-1		1,993
8	プライスカット伊勢二見店	二見町山田原117-1		1,492
9	イオンラパークショッピングセンター	小木町538番地ほか		17,431
10	伊勢ショッピングセンター	楠部町乙160番地の2		20,017
11	ザ・ビッグ エクスプレス小俣店	小俣町宮前296-1		1,277
12	ザ・ビッグエクスプレス神田久志本店	楠部町156-2ほか		3,022
13	MEGAドン・キホーテ上地店	上地町3118-1ほか		6,959
14	ミタス伊勢	船江1丁目471番地1		17,995
15	コメリホームセンター伊勢店	御園町王中島758		5,000
16	ニトリ伊勢店	御園町長屋3074ほか		5,143
17	エディオン伊勢店	上地町2680-1ほか		1,900
18	ヤマダ電機テックランド伊勢店	御園町新開613番地ほか		3,528
19	ケースデンキ伊勢御園店	御園町長屋3103番1ほか		3,317
20	T S U T A Y A伊勢上地店	上地町788-1ほか		1,718
21	しまむら御園店	御園町新開842ほか		1,268
22	伊勢市御園町複合商業施設	御園町長屋2960ほか		2,616
23	宇治山田ショッピングセンター	岩瀬2-2-18	○	1,077
24	二見プラザ	二見町江580		2,554
25	BOOKOFF、ダイソー、SEGAほか	中須858		1,472
26	ドン・キホーテ伊勢店	中須町627-3		2,401
27	トライアル伊勢店	小俣町本町341番地		4,318
28	クスリのアオキ黒瀬店	黒瀬町648番地		1,266
29	クスリのアオキ馬瀬店	馬瀬町19		1,323
30	ドラックコスモス伊勢小木店	小木町674-1		1,548
31	ドラックコスモス御園店	御園町高向1860		1,525
32	ドラックコスモス上地店	上地町4331		1,205
33	伊勢忍者キングダム	二見町三津1201-1		1,869
34	クスリのアオキ小俣店	小俣町明野1882-1		1,206
35	ぎゅーとら新浦の橋店	常磐二丁目1551	○	1,356

※店舗名は現状の名称を記載しています。また、名称、所在地は届出時のものとしているため、実際とは異なる場合があります。

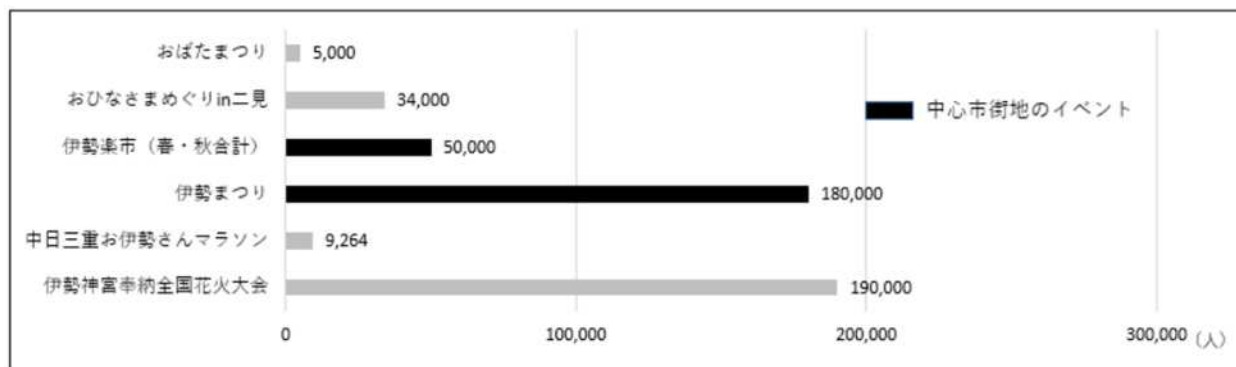
※店舗面積については、小売を行っている店舗の面積です。

資料：伊勢市商工労政課（令和6年）

## ◆観光に関する状況

### ①イベント別入込客数

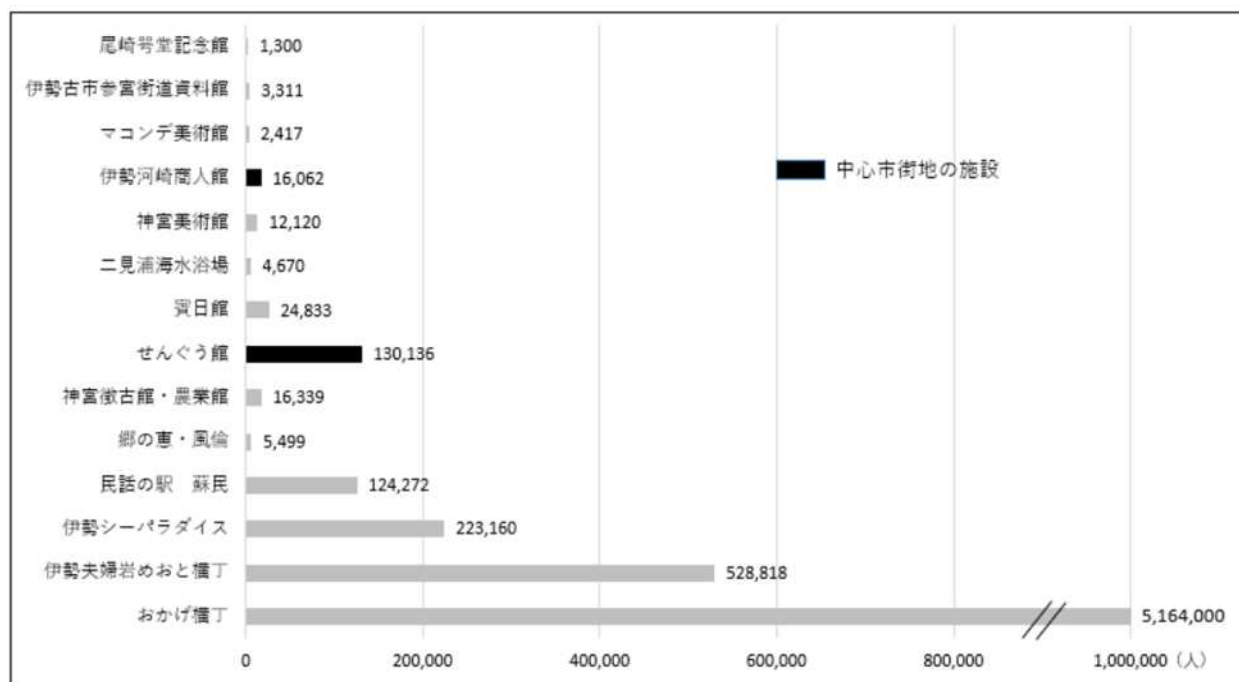
令和6年のイベント別年間入込客数は、伊勢神宮奉納全国花火大会が最も多く、約19万人が訪れており、公共交通機関を利用する観光客や、中心市街地内の宿泊施設に宿泊する多数の観光客が、花火大会の開催時間前後は回遊しにぎわいを創出している。次に、中心市街地内で行われている伊勢まつりが約18万人となっており、多くの来訪者が中心市街地を訪れるイベントとなっている。



資料：伊勢市観光統計（令和6年）

### ②施設別入込客数の状況

本市の施設別年間入込客数は、おかげ横丁が最も多く、約516万人となった。中心市街地にある伊勢河崎商人館は1万6千人、せんぐう館は、約13万人であった。まだまだ、おかげ横丁を訪れている観光客を中心市街地内の施設へ誘導しきれていないのが現状である。



資料：伊勢市観光統計（令和6年）

### ③伊勢神宮参拝者数の推移

伊勢神宮（内宮・外宮）の参拝者数は、第 62 回神宮式年遷宮の祭儀が始まる平成 17 年以降徐々に増加傾向となり、遷宮の儀が執り行われた平成 25 年は、両宮で過去最大となる参拝者数となった。その後減少するが、伊勢志摩サミットや令和への改元などにより年間約 900 万人となった。

次回の第 63 回神宮式年遷宮は、令和 15 年に予定しており、令和 7 年から様々な遷宮行事が執り行われることから、徐々に観光客は増加していくと想定される。

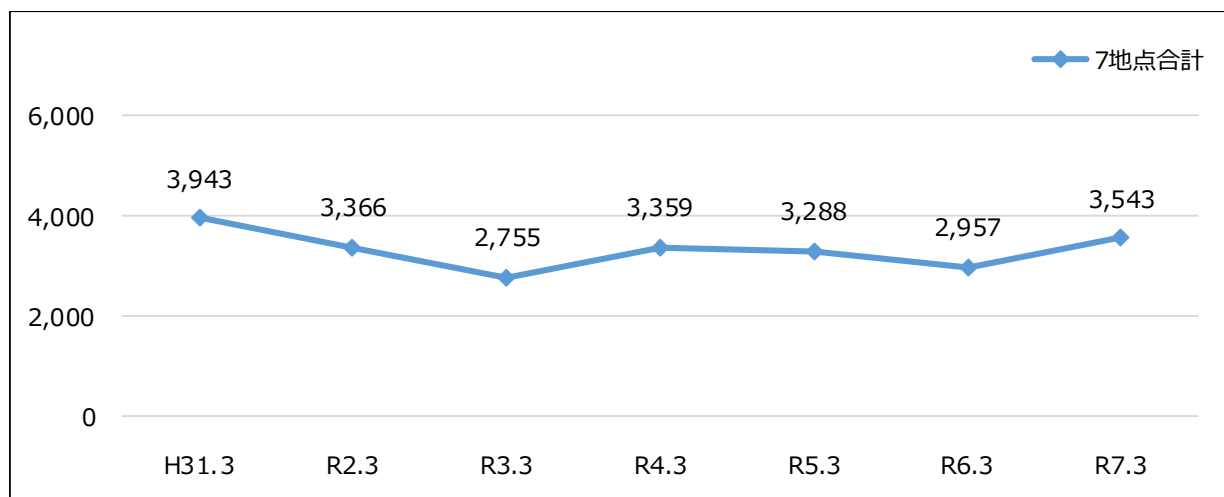
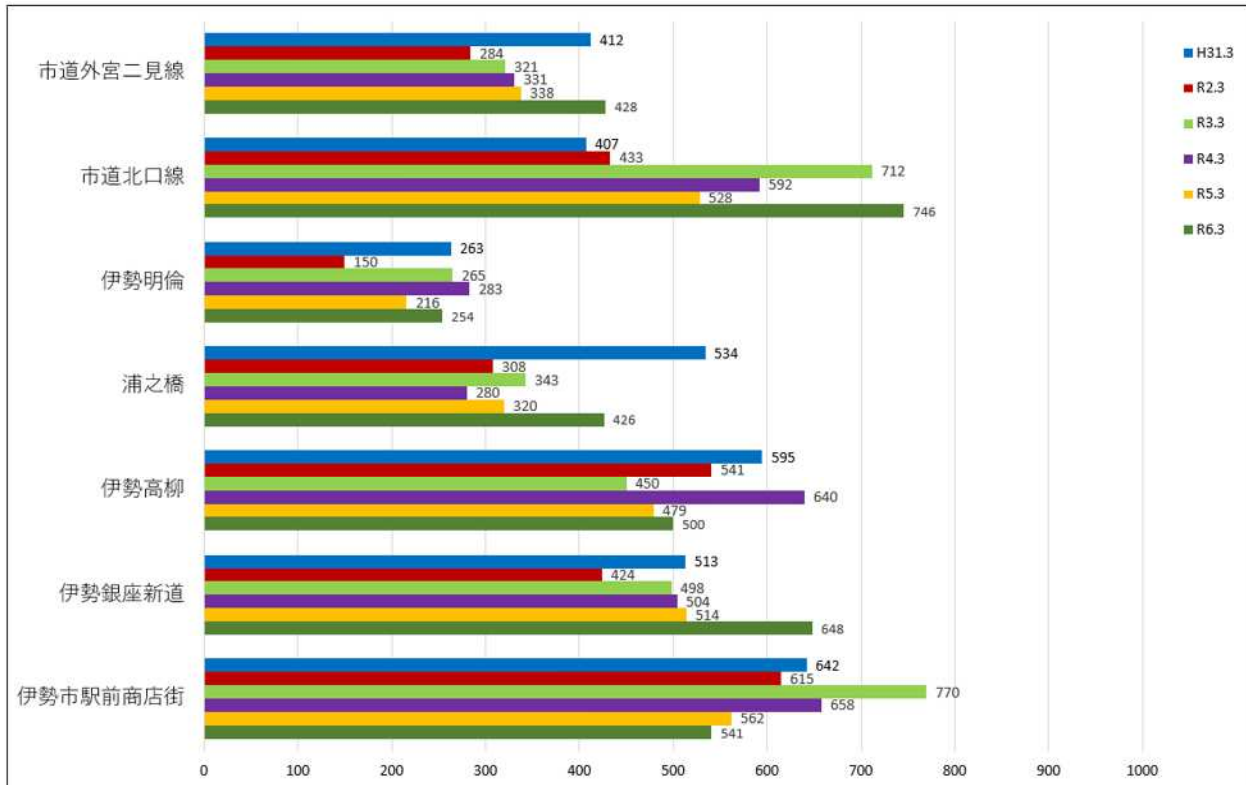
伊勢市は、世界に誇れる歴史・文化などの資源を数多く有し、そこで暮らす市民の営みもあわせて、伊勢ならではの魅力として今も多くの人達をひきつけているが、伊勢市観光客実態調査の観光客総合満足度の項目では、毎回「移動・交通」の満足度が低く、特に今回は前年と比べると下げ幅が大きく、不満の理由として「駐車場が遠い/混んでいる/少ない」、「バスの本数が少ない/混んでいる」、「交通の便が悪い」などが課題となっている。



資料：伊勢市観光統計（各年）

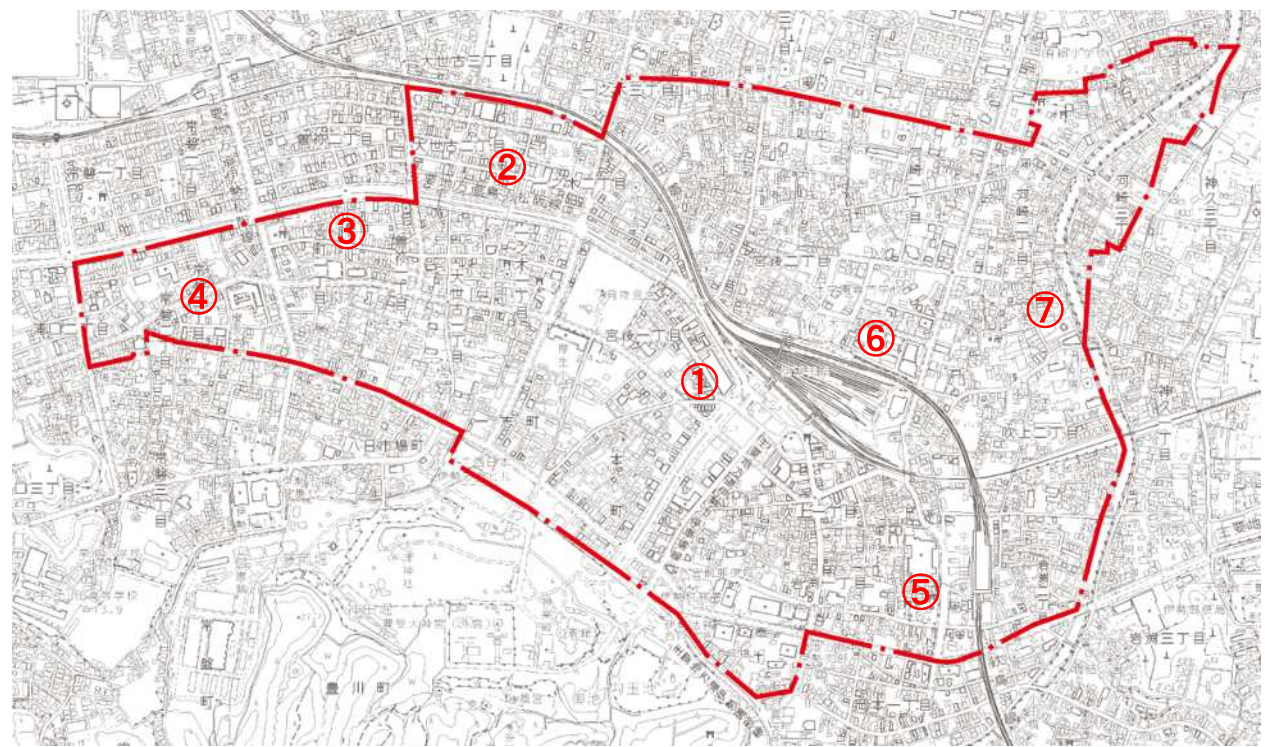
### (3) 歩行者通行量に関する状況

中心市街地における歩行者通行について、毎年3月に調査を実施している。各調査地点で、維持または減少傾向であったが、令和6年度は、伊勢市駅前商店街を除く6地点において令和5年度と比較し、増加傾向であった。



資料：伊勢市商工労政課（各年）

図 歩行者通行量の調査地点



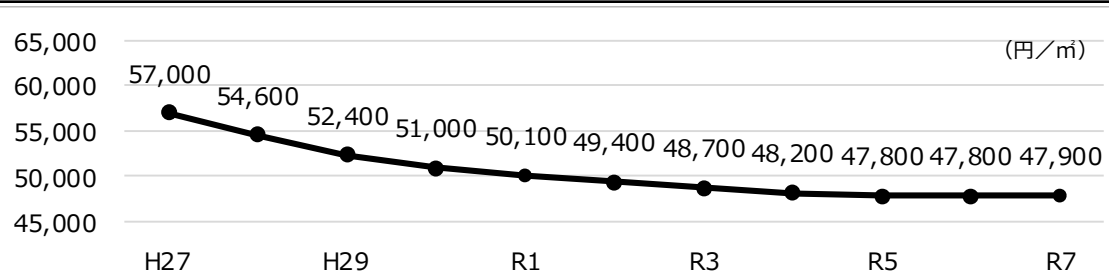
- |              |               |
|--------------|---------------|
| ①伊勢市駅前商店街 中央 | ②伊勢銀座新道商店街 中央 |
| ③伊勢高柳商店街 中央  | ④浦之橋商店街 西     |
| ⑤明倫商店街 西     | ⑥市道北口線        |
| ⑦市道外宮二見線     |               |

#### (4) 地価の状況

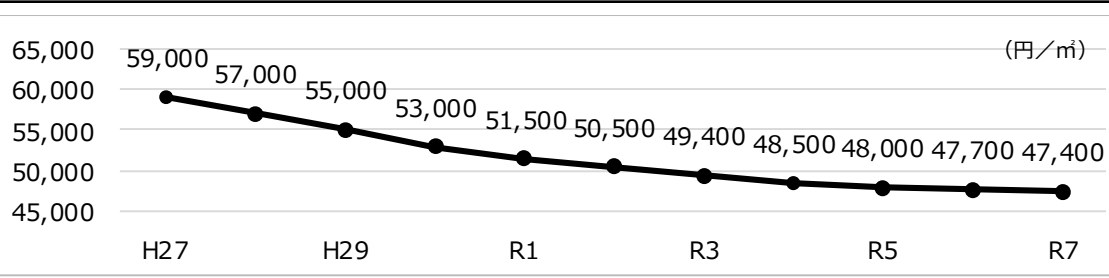
##### ①地価公示価格の推移

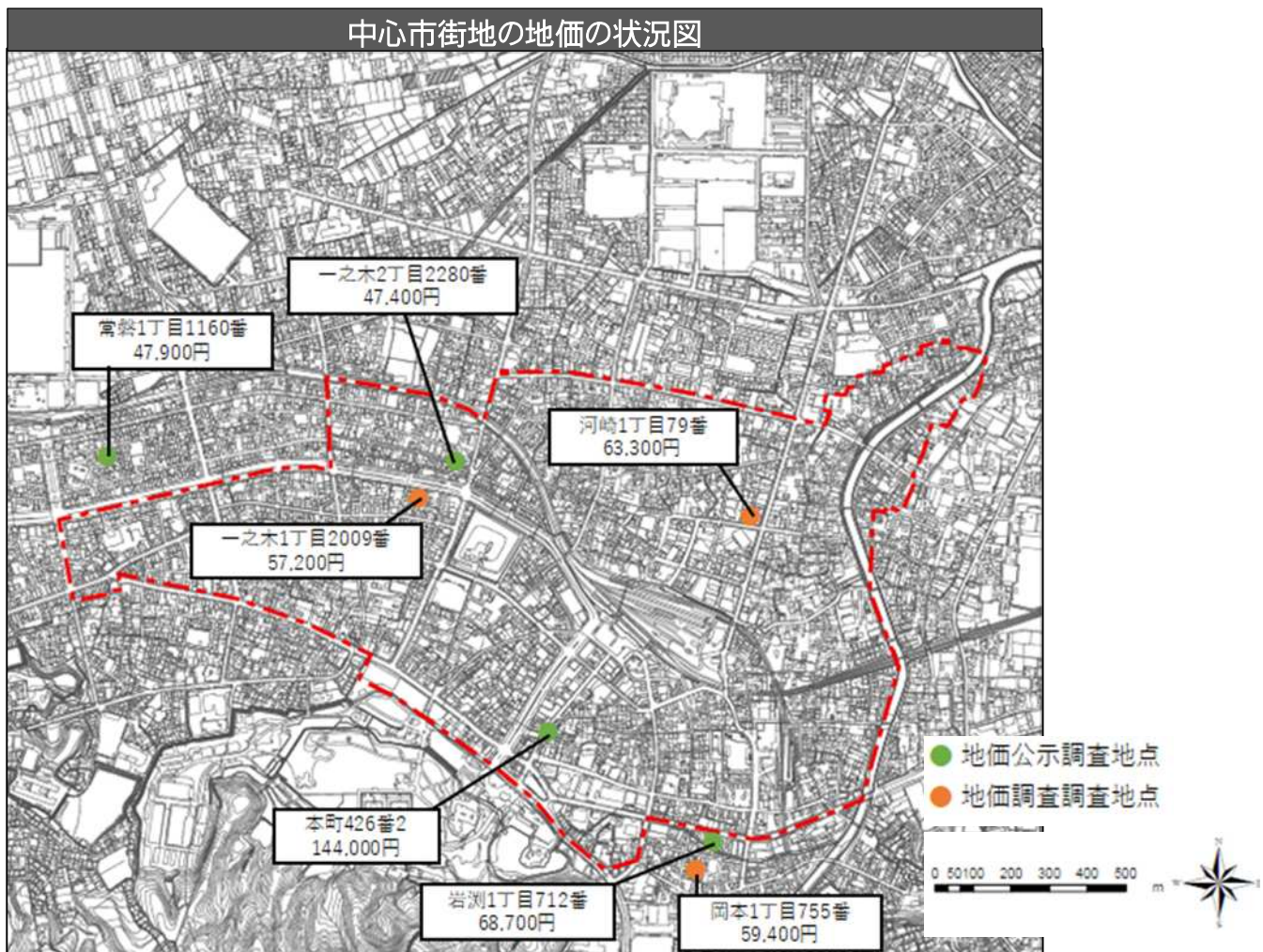
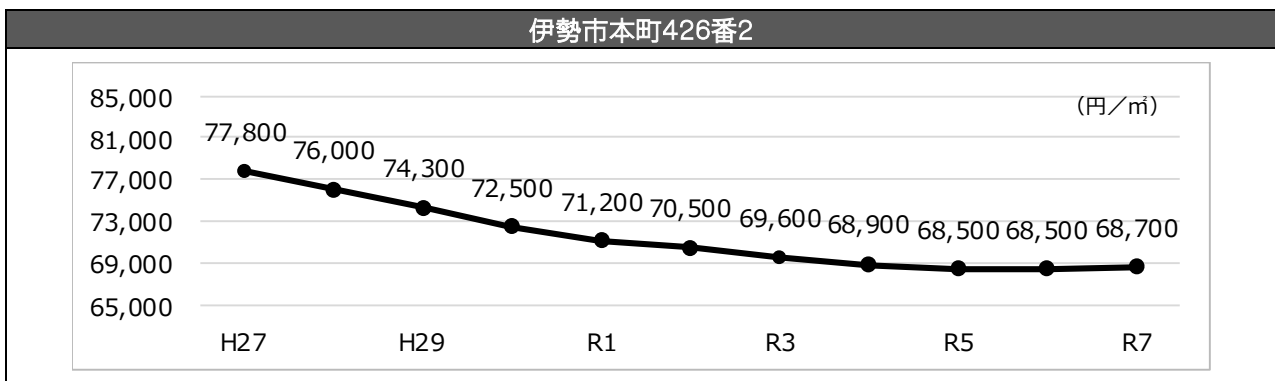
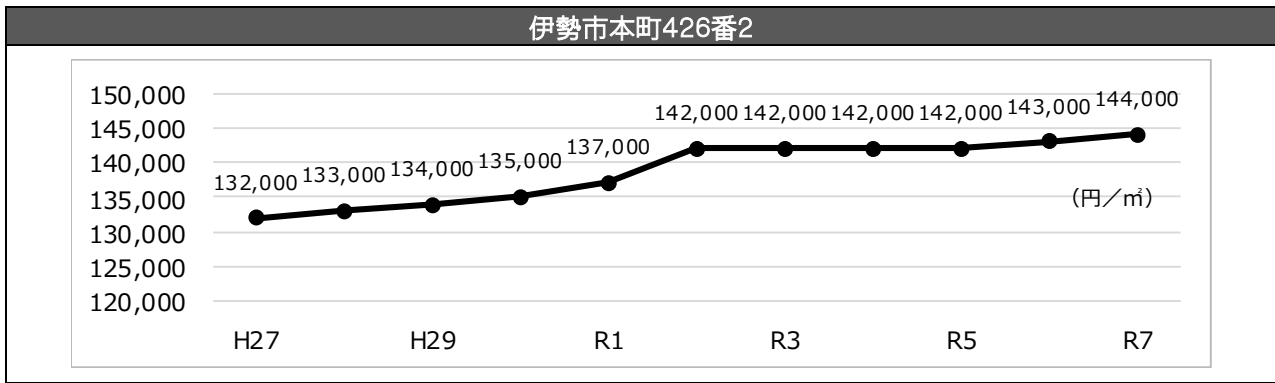
外宮参道（本町 426 番 2）の地価公示は、土地利用の動向として観光面での需要が高く、上昇傾向にあるが、他の中心市街地では、下降傾向にある。

伊勢市常盤1丁目160番

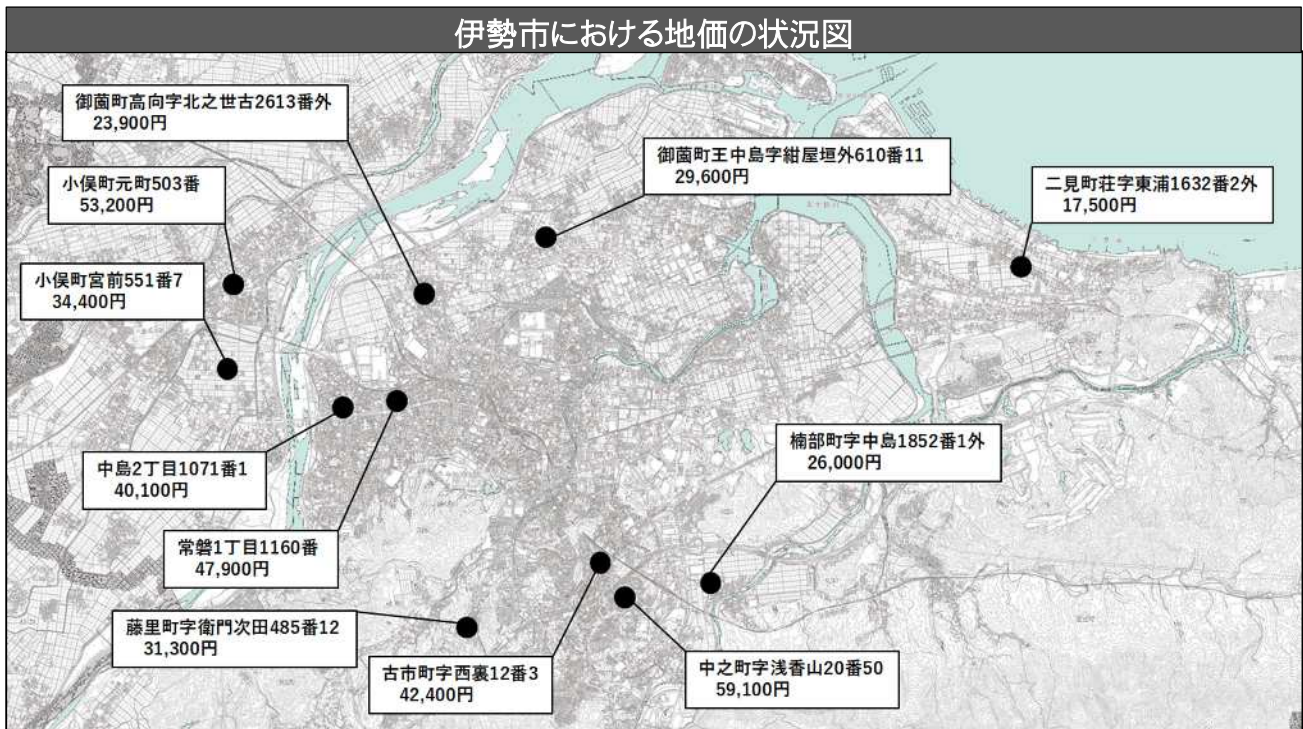


伊勢市一之木2丁目2280番地





資料：地価公示（令和7年）、地価調査（令和6年）



資料：地価公示（令和7年）

## 【2】地域住民のニーズ等の把握・分析

### （1）オンライン市民アンケート（令和6年度）

#### ◆調査目的

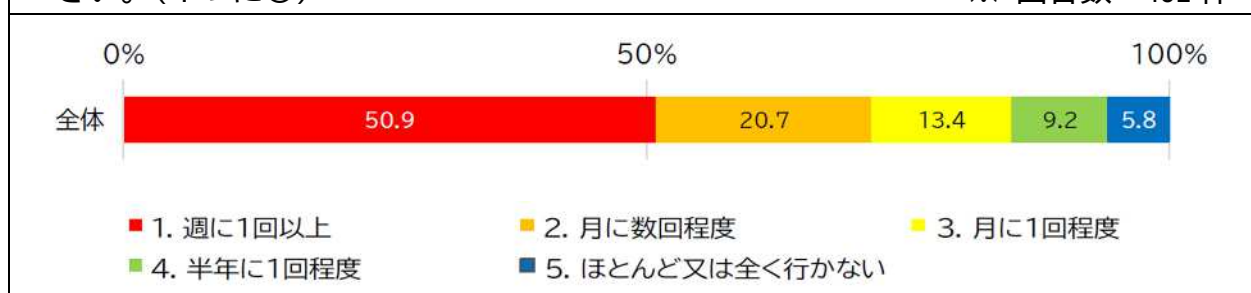
市民の皆様意識や日常生活における活動等を把握し、今後の市政に反映させていくための基礎資料とすること。あわせて、市民の皆様にも業務や学習等に幅広くご活用いただくこととしているが、その中で、伊勢市中心市街地活性化基本計画に基づく取り組みについて、市民意識の変化や市民ニーズ、また中心市街地への定性的評価の把握を目的とする。

### （2）中心市街地に関する市民アンケート結果

#### ①中心市街地にどの程度出かけますか。

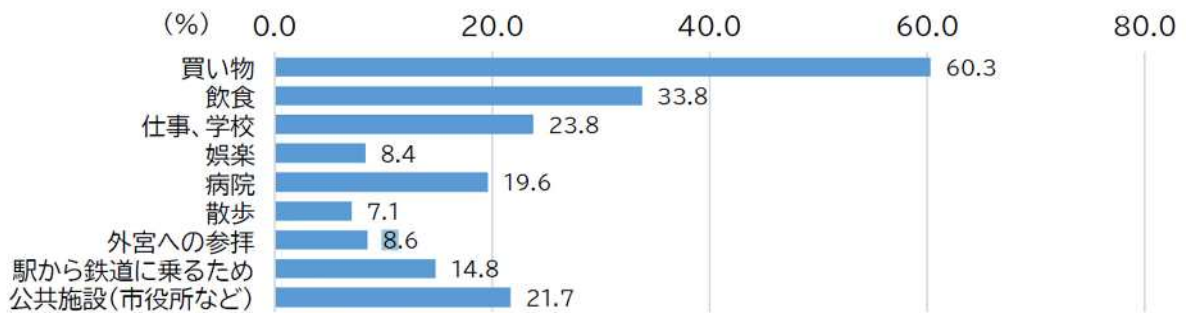
中心市街地にお住まいの方は、区域のどこかに出かける場合を想定してお答えください。（1つに○）

※ 回答数：482件



②中心市街地に出かける目的は、主に何ですか。(3つまで選択可)

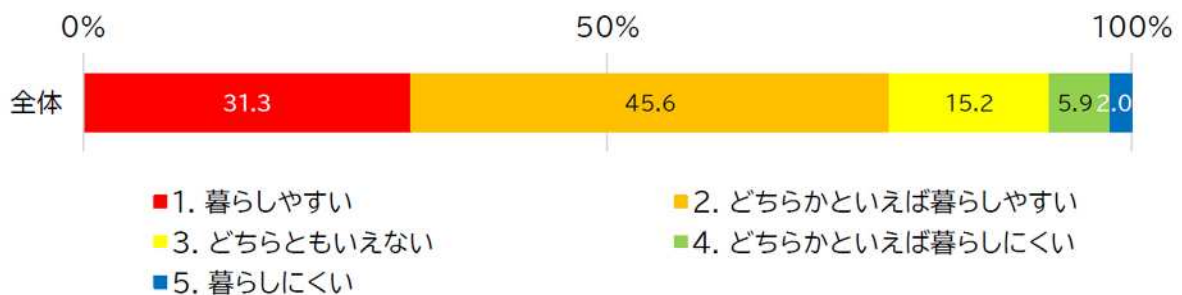
※ 回答数：482 件



### (3) その他 市民アンケート結果

①あなたにとって、今の伊勢市は暮らしやすいですか。(1つに○)

※回答数：551 件



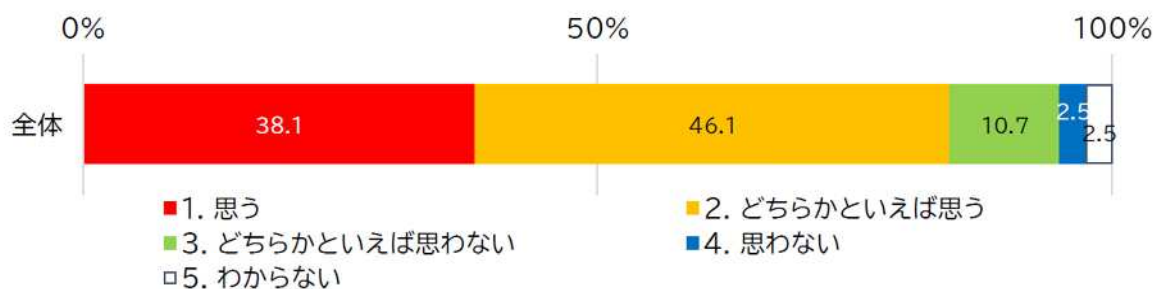
②伊勢市に今後も住んでいたいと思いますか。(1つに○)

※回答数：551 件



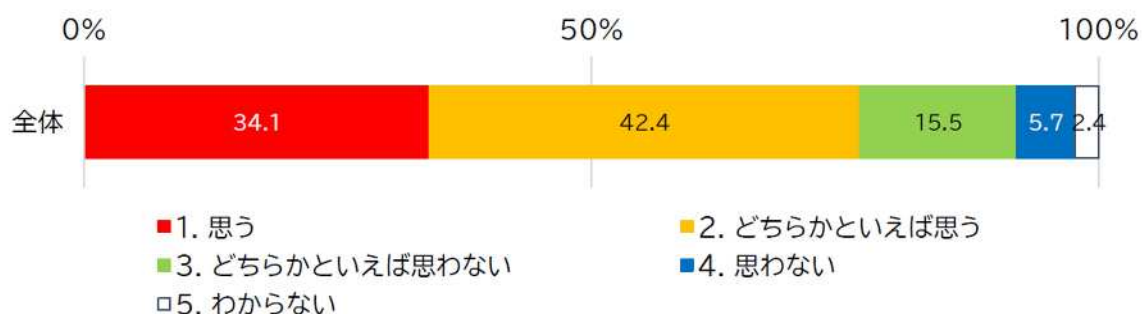
## ③伊勢市を国内外に誇れるまちだと思いますか。(1つに○)

※回答数：1,238件



## ④観光は産業振興や雇用拡大、文化や景観の維持・向上、公共交通の充実など、地域に恩恵をもたらしていると思いますか。(1つに○)

※回答数：1,238件

**(4) 伊勢市観光客実態調査報告書(令和6年)**

## ◆調査目的

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別(日帰り・宿泊)、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査(観光客実態調査)を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、観光施策の効果的な推進を図る。

## ◆調査目的

外宮周辺(外宮前三角広場)、内宮周辺(おかげ横丁)、二見(二見興玉神社付近の市営駐車場)、河崎(伊勢河崎商人館前の市道)

## ◆調査対象

調査地点を訪れた観光客1,600人以上を対象

◆調査結果

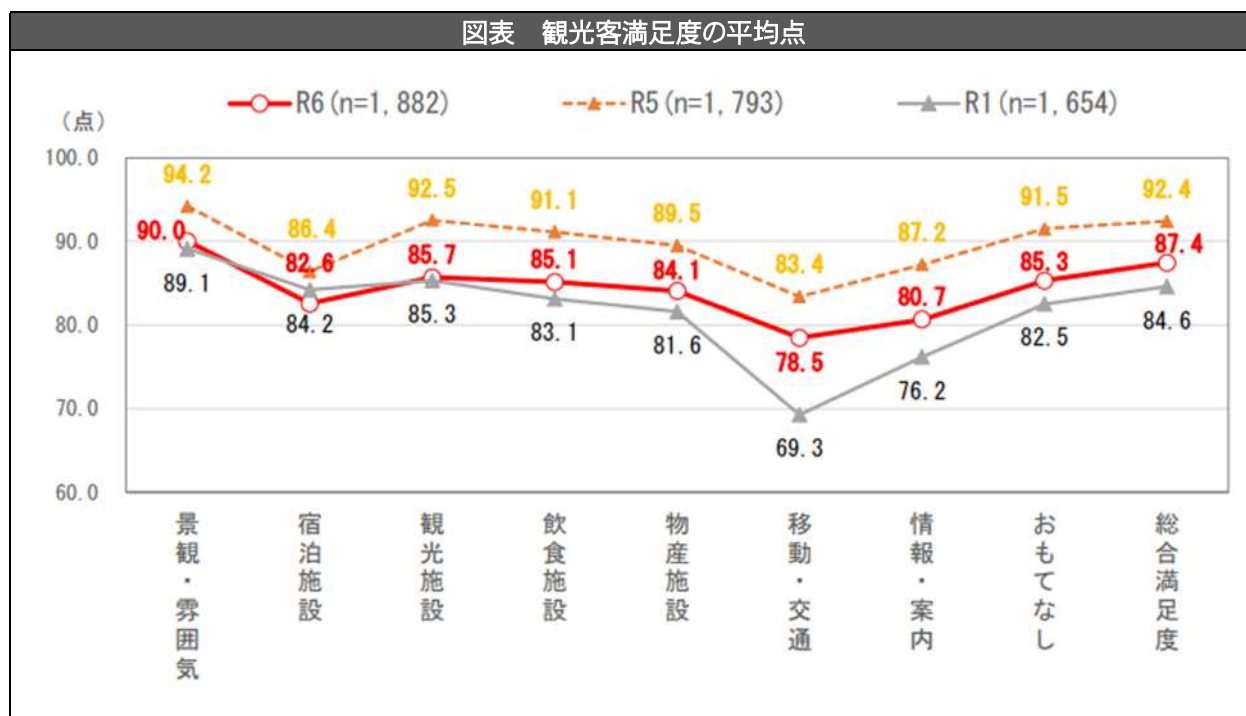
	全体	外宮周辺	内宮周辺	二見	河崎
目標数（人）	1,550	400	750	350	50
回収数（人）	1,911 (1,889)	662 (654)	870 (860)	317 (314)	62 (61)
達成率（%）	121.9	163.5	114.7	89.7	122.0

※調査時は市民を除外しないが、分析以降は市民を除く

※回収数のうち、上段は市民を含んだ人数、下段（括弧内の数値）は市民を除いた人数

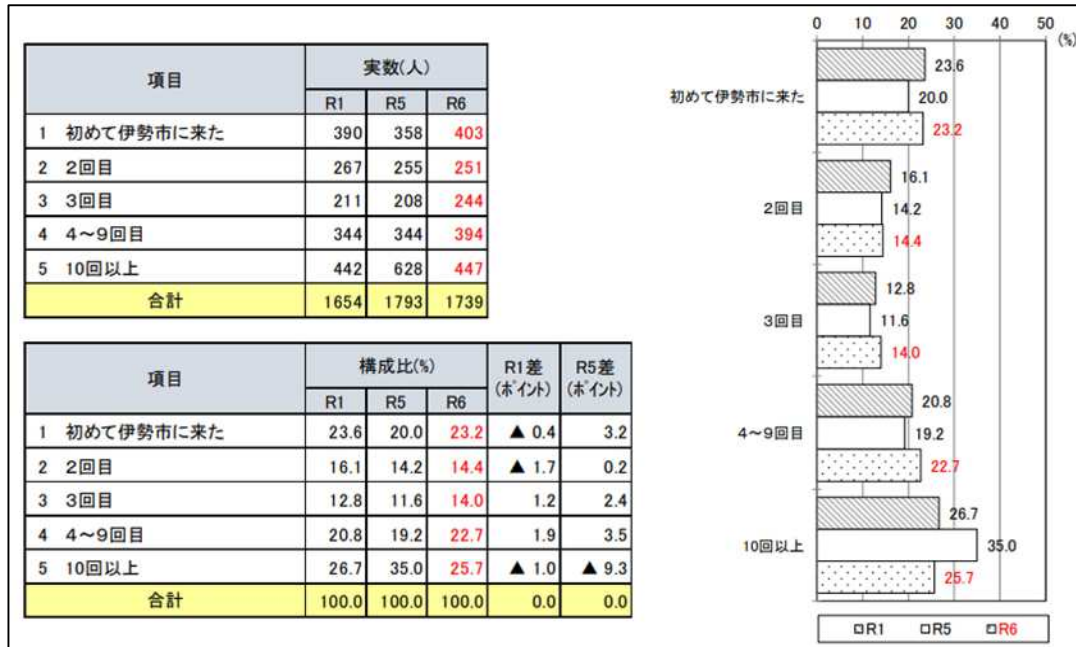
①観光客満足度

観光客の満足度について、「総合満足度」では87.4点となっており、「景観・雰囲気」が最も高く90.0点、「移動・交通」が最も低く78.5点となっている。



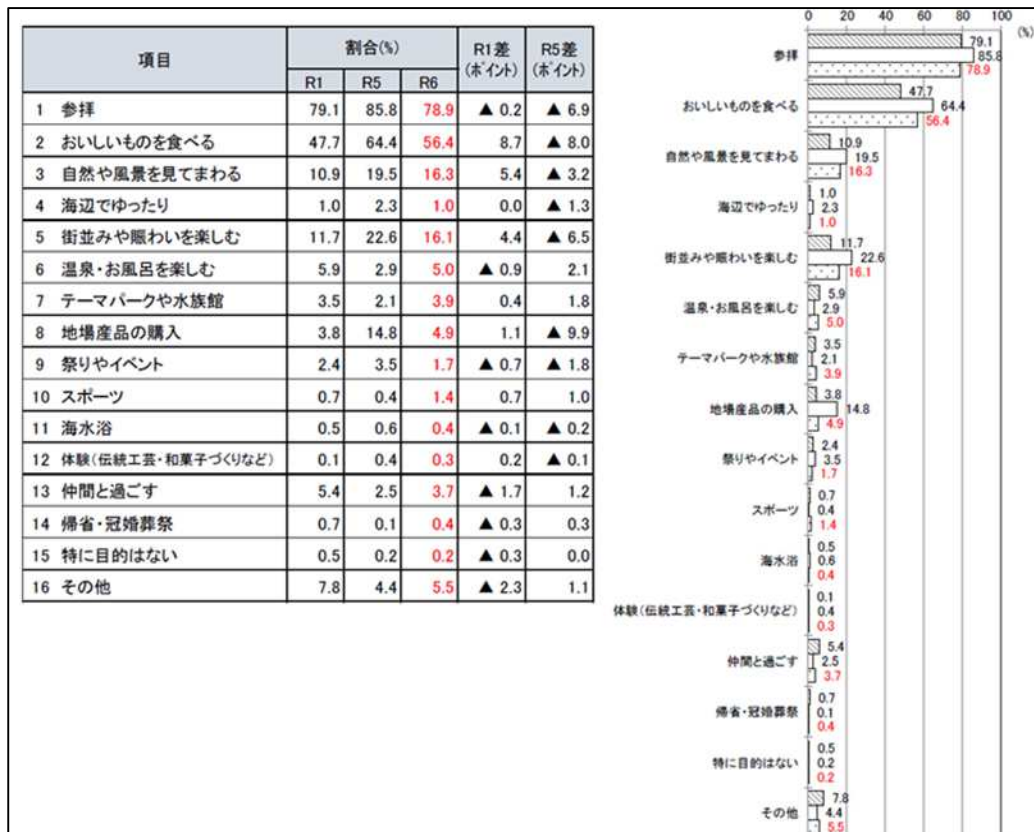
### ②訪問回数

訪問回数について、「10 回以上」が最も多く 25.7%、次いで「初めて伊勢市に来た」が 23.2%、「4～9 回目」が 22.7%となっており、4 回以上訪れているリピーターが約 5 割、その中でも 10 回以上訪れているヘビーリピーターは約 3 割となっている。



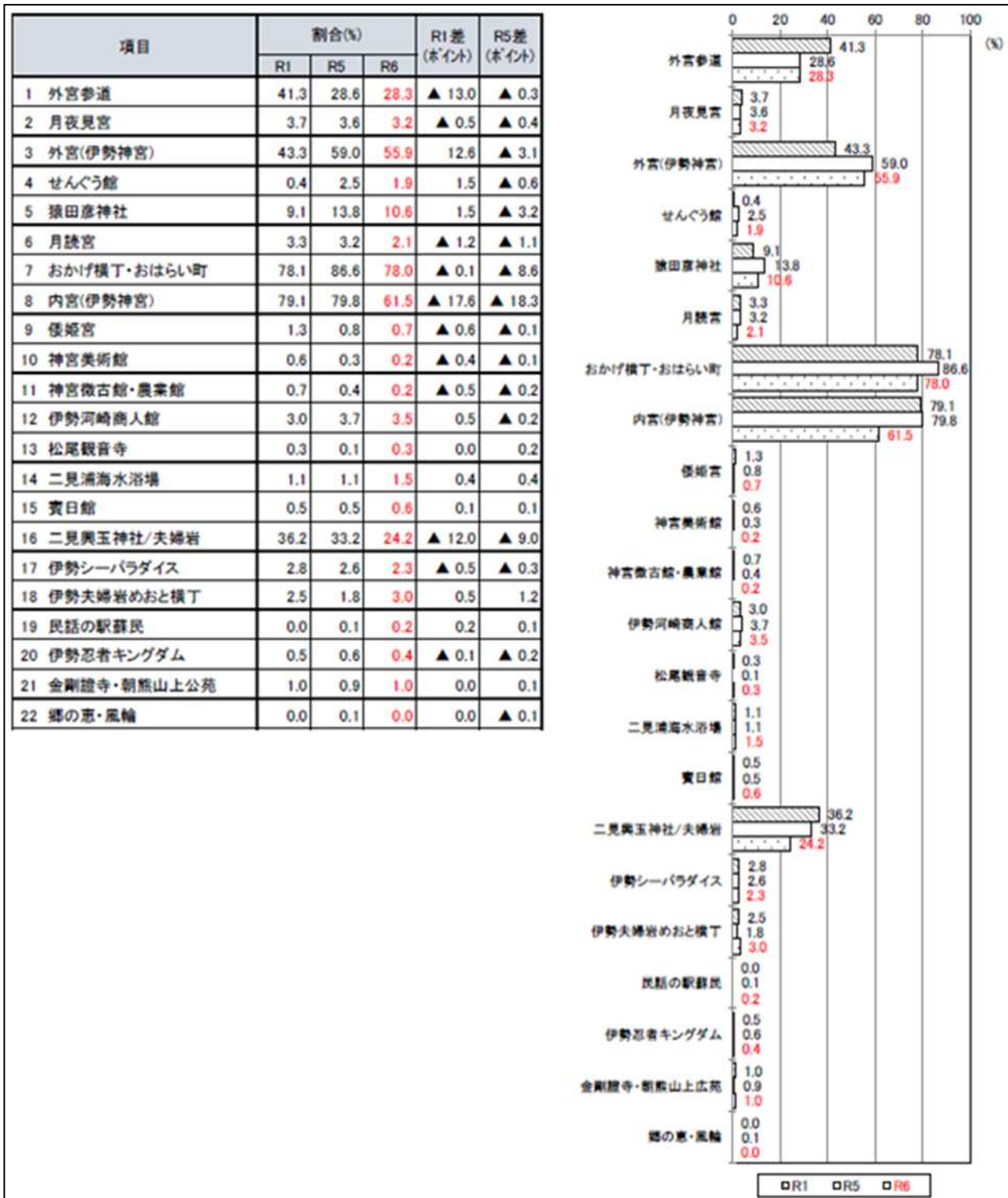
### ③旅行目的

旅行目的について、「参拝」が最も多く 78.9%、次いで「おいしいものを食べる」が 56.4%、「自然や風景を見てまわる」が 16.3%と上位 2 位は R1、R5 と同位となっている。



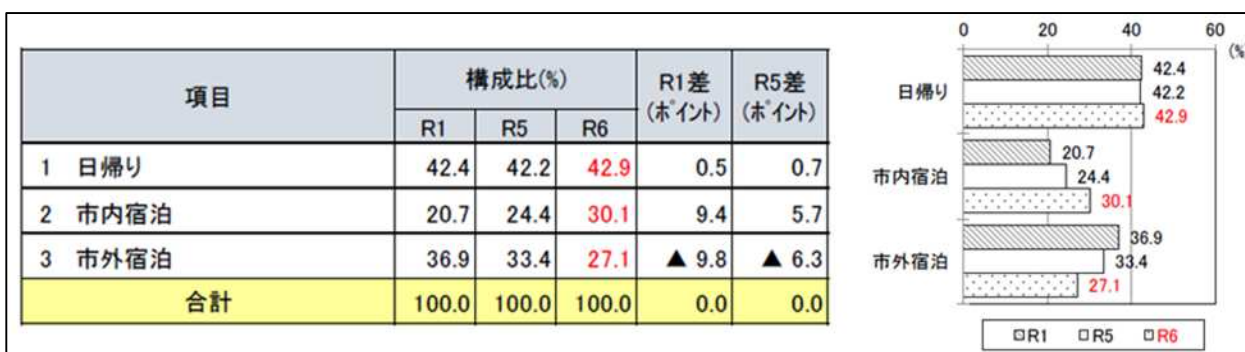
④立ち寄った観光地

立ち寄った観光地について、「おかげ横丁・おはらい町」が最も多く78.0%、次いで「内宮（伊勢神宮）」が61.5%、「外宮（伊勢神宮）」が55.9%となっている。



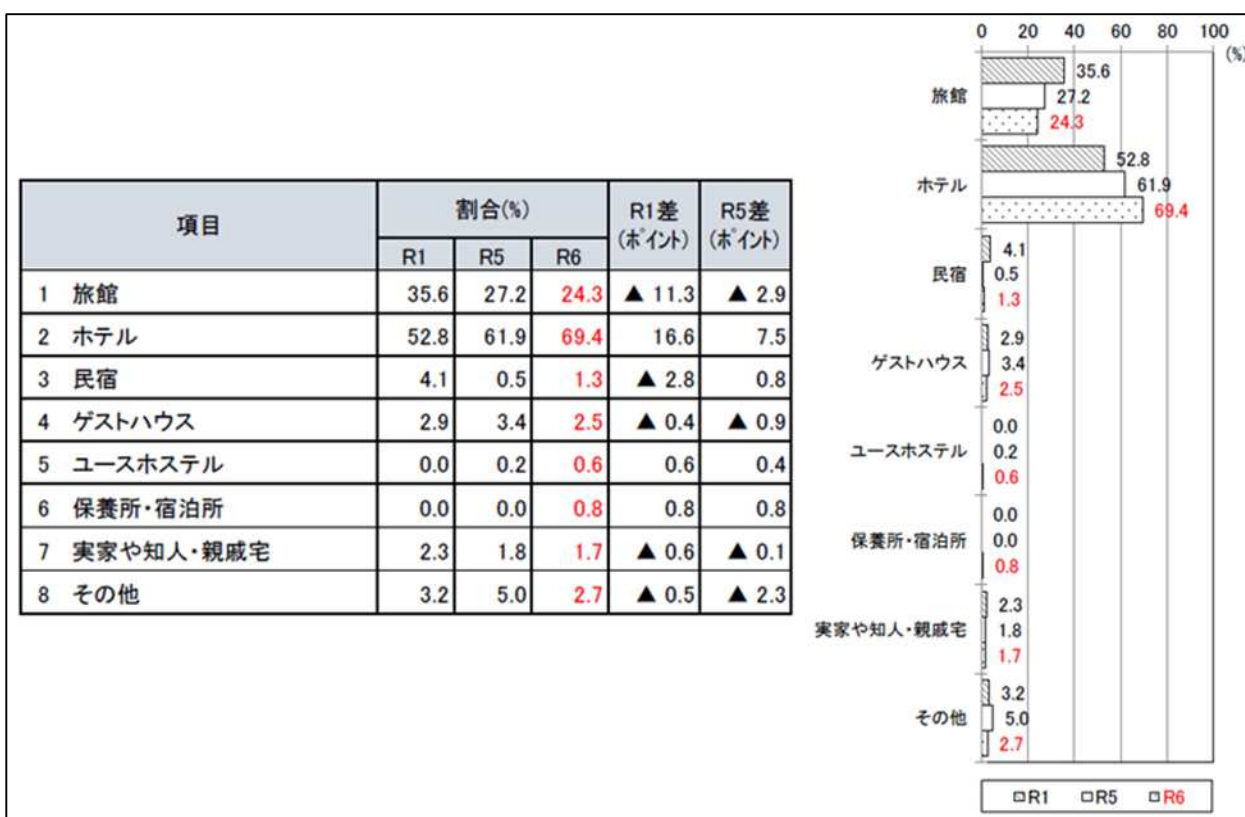
### ⑤宿泊

宿泊の有無について、「日帰り」が42.9%、「市内宿泊」が30.1%、「市外宿泊」が27.1%となっており、「市内宿泊」が増加している。



### ⑥宿泊施設

伊勢市内で宿泊する人の宿泊施設について、「ホテル」が最も多く69.4%、次いで「旅館」が24.3%となっており、R1、R5と同様の傾向となっています。



⑦利用した交通機関

利用した交通機関について、「自家用車・バイク」が最も多く53.4%、次いで「近鉄」が34.3%、「新幹線」が15.9%となっており、上位3位はR1、R5と同位となっている。

項目	割合(%)			R1差 (ポイント)	R5差 (ポイント)
	R1	R5	R6		
1 飛行機	2.7	2.5	3.2	0.5	0.7
2 新幹線	16.1	16.1	15.9	▲ 0.2	▲ 0.2
3 JR	12.8	13.7	12.4	▲ 0.4	▲ 1.3
4 近鉄	33.4	28.9	34.3	0.9	5.4
5 レンタカー	3.3	2.8	3.4	0.1	0.6
6 自家用車・バイク	53.3	61.5	53.4	0.1	▲ 8.1
7 貸切バス	2.1	2.5	2.3	0.2	▲ 0.2
8 路線バス	8.9	7.6	5.2	▲ 3.7	▲ 2.4
9 フェリー・高速船	2.1	1.9	1.3	▲ 0.8	▲ 0.6
10 タクシー・ハイヤー	0.9	1.1	1.0	0.1	▲ 0.1
11 その他	1.5	4.2	2.3	0.8	▲ 1.9

